

# 新たな観光拠点として 今庄駅舎がリニューアルオープン

3月26日

今月号の

NEWS

♪せいろはつづく〜よほど〜こまでも♪

江戸時代には北国街道の宿場町として繁栄し、その後明治 29 年に国鉄北陸線が開通し、「鉄道のまち」として賑わいをみせた今庄地区に新たな魅力を発信するための観光拠点施設として、JR 今庄駅舎がリニューアルオープンしました。

平成 25 年度に今庄宿の町並み景観や歴史・文化資産をセンス良く整え・戦略的に来訪者を呼び込む取組みが今庄宿プロジェクトとして住民主体で計画され、平成 26 年度から各事業を展開し、今庄駅舎については、平成 26・27 年度に設計業務、平成 28 年度に工事を着工し、この度完成を迎えました。

式典には関係者約 40 名が出席。岩倉町長が「120 年余りの歴史ある今庄駅舎のリニューアルと共に、訪れる観光客の満足度が高まり、歴史文化遺産を活用したまちづくりが加速することを願います。」と式辞を述べました。西川福井県知事をはじめご来賓の方々からの祝辞の後、今庄なないろこども園の園児たちが歓迎の歌を披露し、式典を盛り上げました。

関係者らによるテープカットが行われてから、来場者は駅舎やガイダンス施設「今庄まちなみ情報館」内を見学。品揃えが豊富になった土産品販売所では、今庄の土産物を買いたい、駅前広場で開かれた宿の市では、茶飯や新鮮な野菜など今庄の特産品が完売になるなど賑わいました。



今庄まちなみ情報館には、今庄宿の歴史や文化をパネルや映像で紹介するほか、昭和 30 年ごろの今庄駅を 45 分の 1 スケールで再現したジオラマも設置されています。



今庄の新しい土産品が揃う  
土産品販売所



毎月定期的に行われる  
宿の市も同時開催



## 来場者の声

(今庄中学校の男子生徒) 今庄駅舎が新しくなり、賑やかになってほしいです。

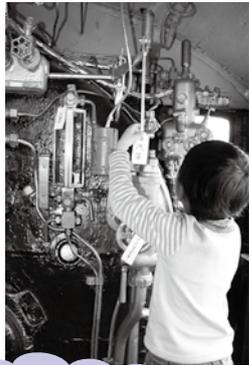
(今庄地区出身の女性) 昔のおもかげのある駅舎になって、懐かしいです。今庄が賑やかになりますね。

(南条地区在住の男性) これまでは国道を通り過ぎていましたが、玄関口がきれいになったことで駅や宿へ足を運びきっかけとなりました。今庄が賑やかになることで、まち全体も元気になってほしいですね。

(福井市在住の女性) JR で来たので、今庄の地酒を楽しみます。

(愛知県在住の男性) 新聞記事をみて足を運びました。町並み散策も楽しみたいです。

# 見て・撮って・乗って・作って・歌って 鉄道を満喫



今庄サイクリングターミナル前に常設されていたD51がお色直しをしてリニューアル

今庄駅舎のリニューアルオープンに合わせ、今庄駅周辺と今庄サイクリングターミナル前で鉄道遺産公開イベントが同時に開催されました。SLデゴイチゾーンでは、リニューアルした蒸気機関車D51の運転席に乗ったり、汽笛を鳴らす体験や紙工作でD51を作ったり、鉄道唱歌や鉄道ソングバンドを聴いたりと鉄道一色の会場は賑わいました。

また、SLバスに乗って旧北陸線トンネル群を今庄観光ボランティアガイドの案内で巡る見学ツアーも行われました。鉄道好きの小学生は、長大なトンネルの数々に大興奮の様子でした。



駅員さんの制服を着たり、顔出し看板の前で記念撮影



SLデゴイチの工作や塗り絵を体験



大人も子供もひきつけられるプラレール



SL・電気機関車・北陸新幹線の3世代にわたるミニ列車が運行



SLの案内の中に炭を入れる「<sup>とたん</sup>投炭」体験に夢中になり、子供たちの列が絶えなかった投炭練習機



YOROSによる鉄道ソングバンド

SLバスで行く！旧北陸線トンネル群見学ツアー



ゴールデンエイジによる鉄道唱歌合唱

